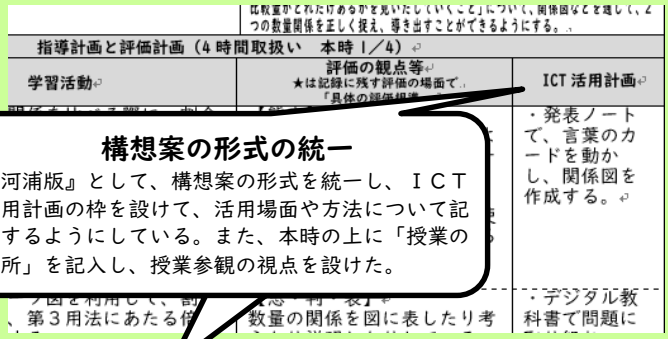
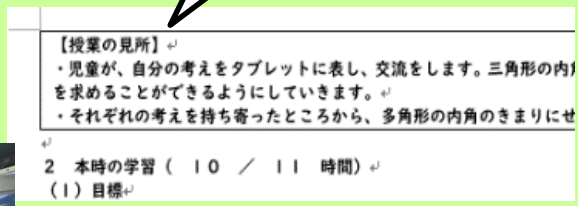
児童・生徒が主体的に学んでいく単元構想をし、ICT を効果的に
活用した授業展開を小中共通で工夫していきます。

小中共通の取組

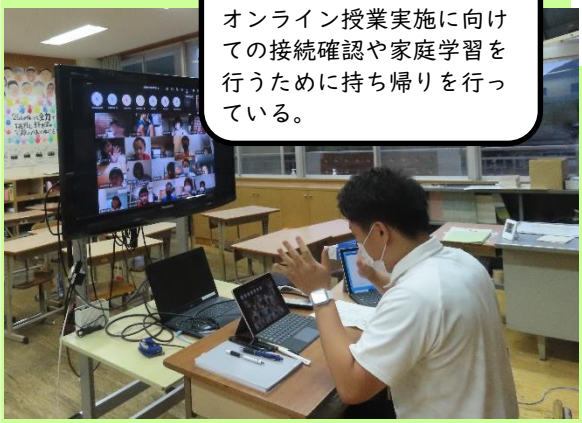
相互授業参観
小中で、研究授業の計画をし、授業参観を継続して行っている。

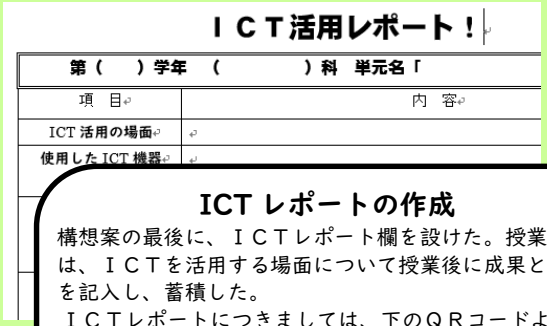


構想案の形式の統一
『河浦版』として、構想案の形式を統一し、ＩＣＴ活用計画の枠を設けて、活用場面や方法について記入するようにしている。また、本時の上に「授業の見所」を記入し、授業参観の視点を設けた。



タブレットの持ち帰り
オンライン授業実施に向けての接続確認や家庭学習を行うために持ち帰りを行っている。





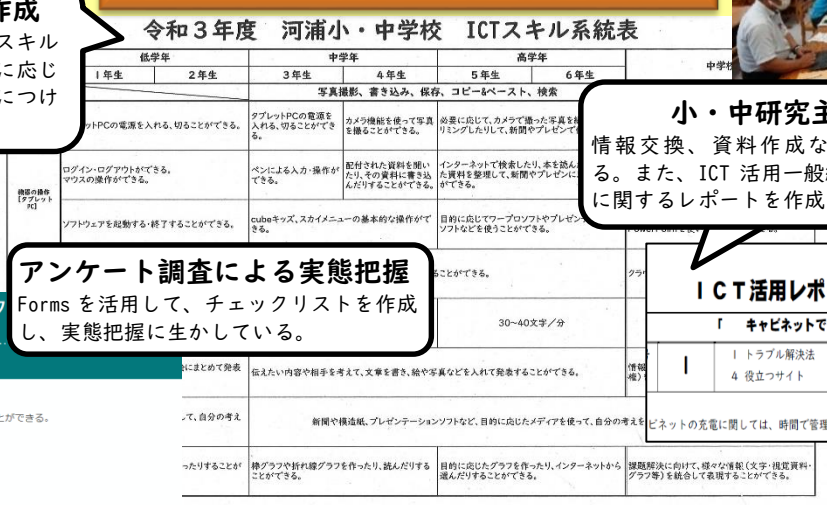
ICT レポートの作成
構想案の最後に、ＩＣＴレポート欄を設けた。授業前には、ＩＣＴを活用する場面について授業後に成果と課題を記入し、蓄積した。
ＩＣＴレポートにつきましては、下のＱＲコードよりご覧いただけます。授業づくりの参考にされてください。

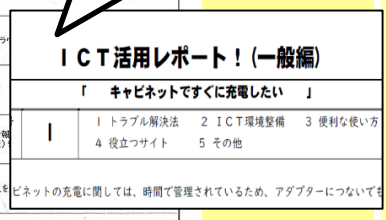
【河浦中学校ＨＰ】　【河浦小学校ＨＰ】

児童・生徒が主体的に学ぶために、ICT を活用する環境を整え、
教師、児童・生徒ともにスキルアップをしていきます。

小中共通の取組

ICT 系統表の作成
９年間を見通した ICT スキル系統表を作成し、学年に応じたスキルを計画的に身につけていくようにした。



小・中研究主任会
情報交換、資料作成などを行っている。また、ICT 活用一般編として、操作に関するレポートを作成している。

アンケート調査による実態把握
Forms を活用して、チェックリストを作成し、実態把握に生かしている。